

韓日友好交流パレード

## 朝鮮通信使再現行列 平和への誓いも固く華やか



5月3日の広島フラワーフェスティバルで、広島ユ協メンバーも朝鮮通信使再現行列実行委員会の一員として参加し、韓服を身につけての民族楽器の演奏や藩士役に扮するなどして行進。平和大通りを華やかにパレードしました。

晴天に恵まれたこの日、広島市のメイン通り平和大通りで、鎖国状態の江戸時代、日本と朝鮮を結ぶ文化交流のパイプ役を果たした朝鮮通信使（使節団）を再現したパレードが、駐広島大韓民国総領事館の企画で行われました。

使節団の再現行列（総勢100人余り）は、中ほどに朝鮮国の国書を担いだ御輿、正使、前・後を対馬藩主（士）、広島藩主（士）、旗手、楽人、護衛官、軍官、従者が隊を構成。広島ユ協のメンバー20人は、それぞれの役に扮して約1.2キロのコースを行進し、沿道に詰めかけた多くの市民に日韓の友情交流を力いっぱいアピールしました。



平和大通りでは、広島市と韓国・大邱広域市の姉妹都市提携を記念した大邱マダン（ひろば）が3日から5日までの間開かれ、韓国料理の販売や韓国服の試着コーナーなどで好評を博しました。広島ユネスコ協会のメンバーもお手伝いしました。



